



文様研究家の小場恒吉が赤川菊村に贈った彩色画「国鱒図」（部分）

## 幻のクニマス 細密に描く

### 小場恒吉作の 彩色画を発見

かつて田沢湖に生息した幻の魚・クニマス。ナリスで郷土史研究家として知られる赤川菊村（明治十六―昭和三十三年）が存存していたとが、村（明治十六―昭和三十三年）の養女赤川ミサキ（明治十一―昭和三十三年）の作。

（関連記事25面に）

夫妻は秋田市、赤川さん夫妻はこのほど、書籍など千点余に上る菊村の遺品とともに県立博物館などに寄贈した。彩色画「国鱒図」は、秋田市出身でわが国の文様研究の第一人者、小場恒吉（明